



# 紅葉の中を疾走する馬



各多重露出写真を文章で語る

## みのすけ





# 目次

紅葉の中を疾走する馬 . . . . .	1
知恵の輪あそび . . . . .	3
石庭と宇宙 . . . . .	4
強い鷹に憧れる . . . . .	6
やさしい免疫細胞 . . . . .	8
お知らせ . . . . .	10



## 紅葉の中を疾走する馬



D S C \

カレンダーはあと数日で衣替え

「今年こそは」の掛け声が、コロナ時代の大河に流される。

諦めの境地を彷徨っている時に、疾走する馬を見た。

馬は美しく燃える紅葉の中を、一途に疾走している。

馬の脳裏には鮮やかな紅葉は流れ、むしろ火炎に見えているのかも。

目は走る精気に血走っている。

馬の美しい覚悟に陶酔する。

来年こそは全力疾走だ。

## 知恵の輪あそび



D S C \

ジャングルから抜け出し、新時代に挑戦したい衝動に目覚める。

闘争心一辺倒から新時代の知性や経験を積み上げたい。

都会育ちのカラスは張り巡らされた知恵の輪に気を付けろと警告する。

都会もジャングル、知恵の輪はあそびではない。

## 石庭と宇宙



DSC\

石庭の中に宇宙があるらしい。

考えても分からず、鶏になり苔の中の虫をついばむ。

食べる為の輪廻転生の罪を見る。

猫になり白砂を歩き、足の痛みで諸行無常を感じる。

北風に舞う紅葉になり、時の流れの早さに驚く。

痛みと我慢の中で時代の激変に戸惑う。



体験を庭石と語るも、涅槃の庭石には変化がないとの事。

変化に迷わされるな、煩惱の灯を消せとの事。

宇宙とは理解し難いものである。

## 強い鷹に憧れる



DSC\

強い鷹に憧れる。

天上から狙った獲物を容赦なく捕らえる鷹に、言葉なんていない。

弱い心は言葉で誤魔化す。

強い鷹には偽りの言葉は必要としない。

自信に裏打ちされた強い意志と野生を磨くだけだ。

人間の野生は退廃したのか。

言葉が進化すると責任感が遠ざかり、規則、規制に縛られる。

感情を押さえ、野生の居場所が狭くなる。

人間脳裏の奥に居候する野生を、少し呼び戻してはどうだろう。

## やさしい免疫細胞



DSC\

病気になると耳元でやさしく呪文を唱え、治してくれる免疫細胞がいる。

産まれた時から耳元でやさしく、心地良い囁きが聞こえていた。

私が成長するにつれ、悩みや相談も聞いてくれる頼もしい存在。

大人になると、免疫細胞から聞いた言葉は「危ないよ」のひと言だけ。

今では慣れっこになり、「危ないよ」と囁かれれば止まるだけで良い。

友達それぞれにも、免疫細胞は居るらしい。

自由に飛び回りたいが、事故や失敗などを恐れ、免疫細胞から離れる勇気が出ない。

今では「危ないよ」「危ないよ」の囁きが、私を委縮させる。

後悔や反省などの自責の念が、自立の邪魔をする。

勇気を出して、やさしい囁きを振り切り、自立を決断。

「ありがとう免疫細胞さん、お別れね」、ポツリと切り出す。

やさしい免疫細胞は、うなだれ泣いている。

歩き出し、暫くすると「頑張ってね」と最後のやさしい囁きが聞こえた。

自立して色々傷ついて泣いていると「頑張ってね」と囁きが聞こえてくる。

## お知らせ

お知らせ

掲載の写真はすべて多重露出撮影です。

多重露出撮影方法はブログのパブー無料で掲載しています。

「多重露出撮影マニュアル上下巻」「多重露出撮影のポイント」で掲載中です。

多重露出撮影は他者の作品を見る事、海外作品には良い作品が多く見られます。

多重露出撮影は商業撮影では出来ない、素人の持つ自由な発想と失敗を恐れない探求心が必要です。

オリジナル写真は写真素材サイトの PIXTA と photolibrary で販売中です。

興味のある方は作者名みのすけ で検索して頂ければ幸いです。

よろしければ是非ご高覧ください。



---

紅葉の中を疾走する馬

---

著　　みのすけ

制　作　Puboo  
発行所　デザインエッグ株式会社

---